

スタイル付きの断面図生成

ご存知でしたか?... 元のベクタオブジェクトと同じ描画スタイルを持った断面図を自動作成できます。

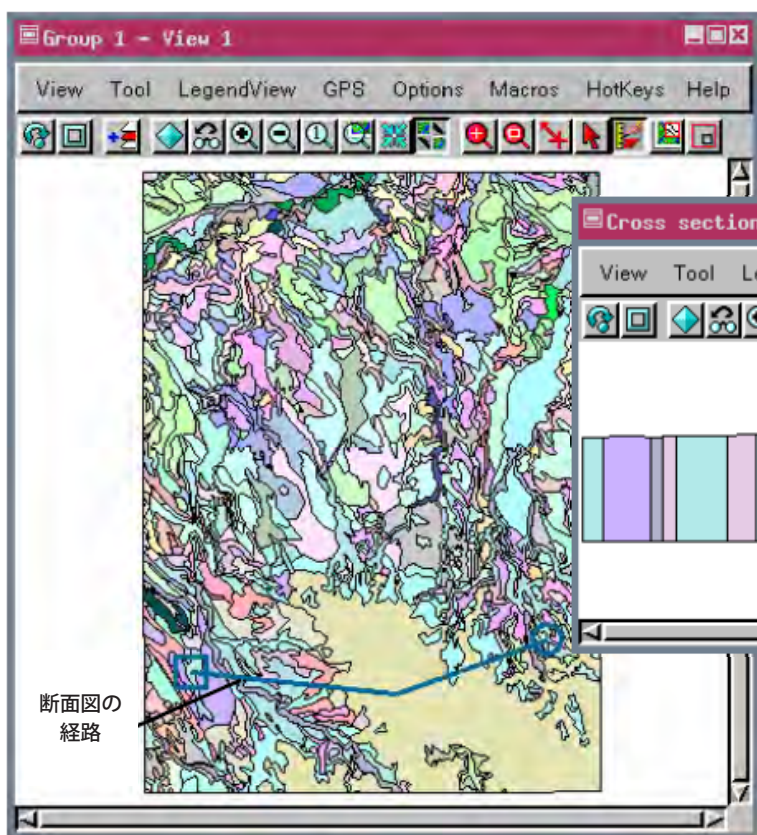
スタイル付きの断面図を作成機能によって...

- 結果を即座に可視化に利用できます。
- 元のベクタと同じスタイルで表示されます。
- スタイルが同じなので識別が簡単です。



任意の TNT 製品で [ジオツールボックス (Geotoolbox)] を使って断面図を生成できます。

断面図の作成機能 (アイコン) はラインを描いたときにアクティブになります。



☒ Show results in new window

このトグルをオンにしないと、断面図は保存されますが、表示されません。

スタイル付きの断面図を作成する方法

- 新規の表示グループやレイアウトを開いて地表面レイヤとポリゴンのベクタを追加するか、地表面レイヤとポリゴンのベクタを持つグループやレイアウトを開きます。
- [ジオツールボックス] を開いて、ラインツールや領域ツールを使って断面図の X 軸を描きます。
- [ジオツールボックス] の [断面図の作成 (Generate Cross Section)] アイコンをクリックします。
- <断面図オプション (Cross Section Options)> ウィンドウで、ベース (基準) Z 値を入力して、[新規ウィンドウに結果を表示 (Show results in new window)] トグル* をオンにして、[OK] をクリックします。
- [新規オブジェクト (New Object)] アイコンをクリックして断面図の名前を入力して、結果を表示します。
(V2012 では、[新規フォルダ] ボタンをクリックして、フォルダ名とファイル名、オブジェクト名を入力するか、既存のフォルダやファイルに保存します。)

*TNTmips、TNTedit、TNTview のレイアウトモードで断面図を作成する際、既存のレイアウト中に新規のグループとして断面図を追加するオプションもあります。この機能はグループモードや TNTatlas では利用できません。

さらに知りたいことがあれば...

以下の入門書をご覧ください：

スケッチと測定
(Sketching and Measuring)



(翻訳) 株式会社 オープン GIS
東京都墨田区吾妻橋 1-19-14
紀伊国屋ビル 1F
Tel: (03)3623-2851
Fax: (03)3623-3025
E-mail: info@opengis.co.jp